

# 「自分の得意ごと・気づきを活かして小さく起業・活動してみよう」 ～世界一やさしい事業計画の立て方～

みんなが元気になる

好きを広める、  
特技を教える

生活を豊かにする

地域がつながる

たとえば、自分の得意ごとを誰かに教えたり、環境に優しい生活スタイルを広めていくこと。育児や介護・病気や障害などのライフイベントを経て気づいた視点を社会に発信していくこと。独立して専門スキルを社会にもっと自由に還元していくこと。課題解決のために地域にコミュニティをつくっていくことなど。自分の得意ごとや気づきを活かして、小さく起業・活動してみませんか。きっと、自身の世界を広げ、周りの人や地域、社会を豊かにしていくはず。

ビジネスで誰かを幸せにするということ

講師から、どのような問題意識から「食の劇場」を立ち上げ、どのような手順で起業を進めていったのか、社会に与えようとするインパクトは何かなどをお話いただきます。その後はグループに分かれてワークショップを。参加者同士がつながる交流の場も設けます。

令和6年 7月21日【日】

時間 13:00～15:30 (15分前受付開始)

対象者 起業を検討している方・起業して間もない方

参加費 500円 託見 有・無料(1週間前までに要申込)  
対象：満6か月～就学前の子ども

定員 先着15名 (要事前申込)

会場 高松市男女共同参画センター学習研修室3  
(高松市松島町1丁目15-1ミライエ6階)

申込 お名前・連絡先・起業している方は事業内容・講座に期待すること(あれば構いません)を添えて、「はたらくしろくま」SNS(FB・Instagram)のメッセージ等からお申込みください。青木携帯・ショートメッセージ等での申込みも可能です。

講師

Yusuke Okamoto

岡本裕介氏

食の劇場 代表

政府系金融機関、地方銀行で1次産業や食品企業向けの事業資金の融資や経営コンサルティング業務に携わる。2018年に農業者や食品企業の経営支援、地域農産物の販売・情報発信などを手掛ける「食の劇場」を起業。経営者と二人三脚でオーダーメイドのきめ細やかな経営サポートを行っている。趣味は農村めぐり。